



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 スクウェア・エニックス・ホールディングス
コード番号 9684 URL <http://www.square-enix.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松田 洋祐

問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者

(氏名) 渡邊 一治

TEL 03-5292-8000

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	42,282	12.0	7,912	56.1	9,543	96.5	5,999	76.0
27年3月期第1四半期	37,754	56.8	5,068	634.9	4,855	224.2	3,408	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 6,478百万円 (95.6%) 27年3月期第1四半期 3,312百万円 (689.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	49.20	49.11
27年3月期第1四半期	29.57	29.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	210,512	159,425	75.4	1,300.60
27年3月期	211,938	155,314	72.9	1,267.24

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 158,622百万円 27年3月期 154,505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	10.00	—	20.00 ～35.00	30.00 ～45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000 ～220,000	19.1 ～31.0	17,000 ～25,000	3.5 ～52.2	17,000 ～25,000	0.1 ～47.2	11,000 ～18,000	11.9 ～83.1	90.21 ～147.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。詳細は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	122,272,396 株	27年3月期	122,232,896 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	311,065 株	27年3月期	309,664 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	121,935,514 株	27年3月期1Q	115,268,810 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は平成27年8月6日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、報告セグメントをデジタルエンタテインメント事業、アミューズメント事業、出版事業、及びライセンス・プロパティ等事業と定め、各々のセグメントにおいて、事業基盤の強化と収益力の向上に努めております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は42,282百万円(前年同期比12.0%増)、営業利益は7,912百万円(前年同期比56.1%増)、経常利益は9,543百万円(前年同期比96.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,999百万円(前年同期比76.0%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間の報告セグメント別の状況は次のとおりであります。

○デジタルエンタテインメント事業

ゲームを中心とするデジタルエンタテインメント・コンテンツの企画、開発、販売及び運営を行っております。デジタルエンタテインメント・コンテンツは、顧客のライフスタイルにあわせて、家庭用ゲーム機(携帯ゲーム機含む)、PC、スマートデバイス等、多様な利用環境に対応しています。

当第1四半期連結累計期間は、スマートデバイス・PCブラウザ等をプラットフォームとしたコンテンツにおいて、ブラウザゲーム「戦国IXA(イクサ)」やスマートフォン向けゲーム「ドラゴンクエストモンスターズスーパーライト」、「スクールガールストライカーズ」、「ファイナルファンタジー レコードキーパー」、「乖離性ミリオンアーサー」などが引き続き好調に推移したことに加え、多人数参加型オンラインロールプレイングゲーム「ファイナルファンタジーXIV」及び「ドラゴンクエストX」の追加ディスクの販売、運営が好調に推移しました。

家庭用ゲーム機向けタイトルにおいては、新作タイトルの販売が前年同期に比較して減少する一方、ダウンロード等による過去に発売したタイトルのリピーター販売は好調でした。

当事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は30,297百万円(前年同期比29.2%増)となり、営業利益は8,191百万円(前年同期比81.6%増)となりました。

○アミューズメント事業

アミューズメント施設の運営、並びにアミューズメント施設向けの業務用ゲーム機器・関連商製品の企画、開発及び販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間は、アミューズメント機器の発売が無かったものの、引き続き効率的な店舗運営に努めております。

当事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は8,475百万円(前年同期比23.2%減)となり、営業利益は940百万円(前年同期比39.1%減)となりました。

○出版事業

コミック単行本、ゲームガイドブック、定期刊行誌等の出版を行っております。

当第1四半期連結累計期間は、コミックス・ゲームガイド等の売上が堅調に推移しました。

当事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は2,690百万円(前年同期比2.0%増)となり、営業利益は657百万円(前年同期比1.2%増)となりました。

○ライセンス・プロパティ等事業

主として当社グループのコンテンツに関する二次的著作物の企画・制作・販売及びライセンス許諾を行っております。

当第1四半期連結累計期間は、「ファイナルファンタジーXIV」の追加ディスクの発売に伴い、自社コンテンツのキャラクターグッズの販売が増加した他、サウンドトラック等の販売・許諾を行うとともに、他社の有力コンテンツのキャラクターグッズ化による品揃えの強化や海外展開による収益機会の多様化に努めております。

当事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は1,164百万円(前年同期比72.7%増)となり、営業利益は420百万円(前年同期比117.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は168,853百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,961百万円減少しました。これは主に現金及び預金が6,065百万円及び受取手形及び売掛金が2,422百万円減少したこと、コンテンツ制作勘定が7,242百万円増加したことによるものであります。固定資産は41,658百万円となり、前連結会計年度末に比べ535百万円増加しました。

この結果、総資産は、210,512百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,425百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は44,359百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,571百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が3,055百万円、未払法人税等が1,612百万円及び返品調整引当金が947百万円減少したことによるものであります。固定負債は6,727百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円増加しました。

この結果、負債合計は、51,087百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,536百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は159,425百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,110百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益5,999百万円、剰余金の配当2,438百万円及び為替換算調整勘定の増加525百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は75.4%（前連結会計年度末は72.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、欧米における家庭用ゲーム機向けソフト市場の競争激化・上位集中が進む一方、スマートフォン、タブレットPC等の所謂スマートデバイスが急速に普及するなど、大きな変革期にあります。当社は、このような環境変化に対応したコンテンツ開発と収益機会の多様化を図ることによって、強固な収益基盤を確立する取り組みを進めております。

なお、かかる事業環境の変化に伴い、売上・損益の変動がより大きくなることが想定されるため、レンジによる連結業績予想を採用しております。また、期中における売上・損益の変動も大きくなっていることを踏まえ、第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、開示しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	103,631	97,566
受取手形及び売掛金	20,973	18,551
商品及び製品	1,881	1,966
仕掛品	4	17
原材料及び貯蔵品	314	293
コンテンツ制作勘定	35,113	42,355
その他	9,019	8,226
貸倒引当金	△122	△123
流動資産合計	170,815	168,853
固定資産		
有形固定資産	13,620	13,306
無形固定資産	10,192	10,587
投資その他の資産	17,309	17,764
固定資産合計	41,122	41,658
資産合計	211,938	210,512

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,820	8,764
短期借入金	7,122	7,703
未払法人税等	3,974	2,361
賞与引当金	1,696	1,047
返品調整引当金	4,865	3,918
店舗閉鎖損失引当金	379	337
資産除去債務	9	8
その他	20,062	20,218
流動負債合計	49,931	44,359
固定負債		
役員退職慰労引当金	151	154
店舗閉鎖損失引当金	423	391
退職給付に係る負債	2,200	2,151
資産除去債務	953	956
その他	2,963	3,074
固定負債合計	6,692	6,727
負債合計	56,623	51,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,680	23,725
資本剰余金	52,920	52,964
利益剰余金	79,355	82,916
自己株式	△876	△880
株主資本合計	155,079	158,725
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	618	548
為替換算調整勘定	△1,292	△767
退職給付に係る調整累計額	99	115
その他の包括利益累計額合計	△574	△102
新株予約権	327	312
非支配株主持分	482	489
純資産合計	155,314	159,425
負債純資産合計	211,938	210,512

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	37,754	42,282
売上原価	19,357	19,412
売上総利益	18,396	22,869
返品調整引当金戻入額	4,582	4,926
返品調整引当金繰入額	5,064	3,897
差引売上総利益	17,914	23,898
販売費及び一般管理費	12,845	15,985
営業利益	5,068	7,912
営業外収益		
受取利息	29	13
受取配当金	7	7
為替差益	—	1,448
雑収入	35	179
営業外収益合計	72	1,648
営業外費用		
支払利息	24	14
支払手数料	13	3
為替差損	248	—
雑損失	0	0
営業外費用合計	285	18
経常利益	4,855	9,543
特別利益		
新株予約権戻入益	7	—
特別利益合計	7	—
特別損失		
固定資産除却損	63	29
減損損失	0	9
関係会社株式評価損	41	—
その他	28	3
特別損失合計	133	41
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	4,730	9,501
匿名組合損益分配額	△3	—
税金等調整前四半期純利益	4,733	9,501
法人税、住民税及び事業税	289	2,395
法人税等調整額	1,028	1,105
法人税等合計	1,318	3,500
四半期純利益	3,414	6,000
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,408	5,999

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	3,414	6,000
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	△69
為替換算調整勘定	△80	531
退職給付に係る調整額	△44	16
その他の包括利益合計	△102	478
四半期包括利益	3,312	6,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,325	6,471
非支配株主に係る四半期包括利益	△13	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエン ターテイン メント 事業	アミューズ メント 事業	出版 事業	ライツ・プ ロパティ等 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,450	11,032	2,618	652	37,754	—	37,754
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	19	21	41	△41	—
計	23,450	11,032	2,638	674	37,795	△41	37,754
セグメント利益	4,509	1,542	649	193	6,895	△1,826	5,068

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,826百万円には、報告セグメントに帰属しない一般管理費△1,833百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエン ターテイン メント 事業	アミューズ メント 事業	出版 事業	ライツ・プ ロパティ等 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	30,297	8,475	2,641	868	42,282	—	42,282
セグメント間の内部売 上高又は振替高	0	—	48	296	344	△344	—
計	30,297	8,475	2,690	1,164	42,627	△344	42,282
セグメント利益	8,191	940	657	420	10,209	△2,296	7,912

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,296百万円には、報告セグメントに帰属しない一般管理費△2,307百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。